

環境厚生分科会委員長報告

H 2 8 . 9 . 2 7

環境厚生分科会に付託されました平成27年度一般会計、各特別会計及び企業会計決算について、審査の経過概要とその結果を報告いたします。

まず、第11号議案 平成27年度一般会計決算の本分科会所管分であります。その主なものは、民生費及び衛生費であり、その内容は、市民の生活を守る各福祉事業、くらしに密着する環境衛生事業、健康を守る保健衛生事業などであり、おおむね予算に沿って、事務事業が執行されてきました。

本決算については、予算が適正に執行されているとの賛成討論があり、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

なお、決算認定にあたり、国の天然記念物としてのアユモドキの環境保全事業について、国や府の責任をさらに明確にされるよう指摘要望するものです。

次に、第12号議案 平成27年度国民健康保険事業特別会計決算であります。国民健康保険法に基づき、医療を保障し、福祉を増進するため事業が実施されており、適正な運営に努められていました。

本決算については、年収200万円以下の被保険者が多い中、国保料の大幅な値上げは問題であったとの反対討論がありました。

採決の結果は多数をもって認定すべきものと決定しました。

次に、第14号議案 平成27年度休日診療事業特別会計決算であります。休日等の応急的な診療を行い、市民に定着している事業であり、適正な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

次に、第16号議案 平成27年度介護保険事業特別会計決算であります
が、介護予防事業や各種介護サービスの実施等、適正かつ円滑な運営に努め
られていました。

本決算については、保険料の大幅な値上げにより多額の歳入歳出差引残額
が生じており、介護制度の趣旨にのっとり、適正な保険料にすべきであると
の反対討論がありました。

採決の結果は多数をもって認定すべきものと決定しました。

次に、第17号議案 平成27年度後期高齢者医療事業特別会計決算であ
りますが、保険証等交付、給付申請、保険料の徴収等を実施し、制度の円滑
な運営に努められていました。

本決算については別段異論なく、採決の結果は、全員をもって認定すべき
ものと決定しました。

次に、第 22 号議案 平成 27 年度病院事業会計決算であります。全国的にも地域医療を取り巻く環境が厳しさを増す中、市域に唯一の公立病院として安定した医療を提供されるとともに、持続可能な地域医療体制の再構築を模索されていまして。

本決算については別段異論なく、賛成討論の後、採決の結果は、全員をもって認定すべきものと決定しました。

以上、簡単であります。本分科会の報告といたします。

《環境厚生分科会》

平成28年9月決算特別委員会 事務事業評価結果

番号	事業名	評価	意見等
1	ごみ減量・資源化等推進事業経費	3 見直しの上継続	○クリーンかめおか推進会議等についてはあり方を検討すること。
2	生活困窮者自立支援事業経費	1 拡充	○業務の実態を正確に把握し、相談業務に係る人材育成等を含め、しっかりと連携・対応されたい。
3	老人クラブ育成経費	3 見直しの上継続	○高齢者のニーズ、実態にあわせて事業の見直し、充実を図られたい。
4	地域生活支援事業経費	1 拡充	○相談業務の拡充など必要な事業の機能を強化し、国等の補助金確保に向けた要望をされたい。